

仕様伺書

対象形式：M2XRP2

お客様記入		弊社記入		営業部門	
形 式		JOB No.		承認	作成
貴 社 名		機 番			
お 名 前		営業担当			
注 番					

各設定項目に対して標準設定値から変更がある場合、設定可能範囲でご指定下さい。
標準設定値とは、一切のご指定がない時の値です。

■入力に関する設定項目（個別項目）

B（電圧パルス）の場合、設定値をご記入下さい（A、Jの場合、「入力に関する設定項目（個別項目）」はありません）。

項目名称	ご指定出荷時設定値	標準設定値	備考
入力パルス検出方法	<input type="checkbox"/> ACカップリング <input type="checkbox"/> DCカップリング	DCカップリング	ACカップリングを選択時、検出レベルは0Vとなります。
入力振幅 (Vinp-p)*1	Vp-p	—	これらの数値は、入力波形を正確に把握するために必要なので必ずご指定下さい。 ご指定いただける入力振幅範囲については表1をご覧ください。
DCオフセット値*1	V	—	
検出レベル	—	2 V	ご指定の入力パルス検出方法、入力振幅、DCオフセット値により弊社で設定します。
ノイズフィルタ	—	なし	ご指定の入力周波数により弊社で設定します。

*1、電圧パルス入力が正弦波の場合を例に、各用語の定義を下図に示します。

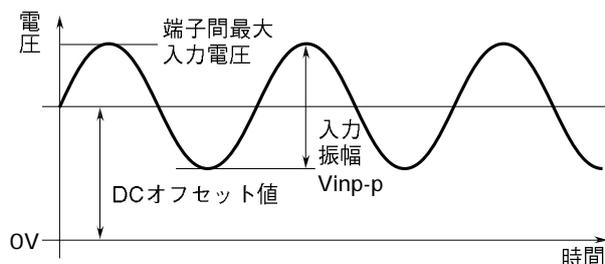


表1

入力振幅レンジ (Vp-p)	端子間最大入力電圧 (V)
10~30	30
5~10	10
1~5	5
0.1~1*2	0.5

*2、入力周波数は50kHzまでになります。

■入力に関する設定項目（共通項目）

項目名称	ご指定出荷時設定値	標準設定値	備考															
入力パルスの種類	<input type="checkbox"/> 位相差パルス (A/B) <input type="checkbox"/> 単相パルス (A)	位相差パルス (A/B)	入力パルスの種類を指定して下さい。															
入力周波数レンジ	<input type="checkbox"/> 0~10 mHz (あり) <input type="checkbox"/> 0~100 mHz (あり) <input type="checkbox"/> 0~1 Hz (あり) <input type="checkbox"/> 0~10 Hz (なし) <input type="checkbox"/> 0~100 Hz (なし) <input type="checkbox"/> 0~1 kHz (なし) <input type="checkbox"/> 0~10 kHz (なし) <input type="checkbox"/> 0~100 kHz (なし)	0~1 kHz (なし)	最大周波数は 200 kHz まで可能です。 入力ゼロスパン周波数を-100 kHz 以下 (逆転 100 kHz 以上) および 100 kHz 以上 (正転 100 kHz 以上) を設定する場合は、0~100 kHz レンジを使用します。 () 内はノイズフィルタの有無を示します。															
入力ゼロ周波数fz (-入力周波数レンジの最大値 ≤ fz < fs)	Hz	0 Hz	入力 0 % に相当する周波数を指定して下さい。 (-入力周波数レンジの最大値) ≤ (入力ゼロ周波数 : fz) < (入カスパン周波数 : fs) の範囲でご指定下さい。															
入カスパン周波数fs (fz < fs ≤ 入力周波数レンジの最大値)	Hz	1000 Hz	入力 100 % に相当する周波数を指定して下さい。最小入カスパン周波数は、入力周波数レンジの 10 % 以上となります。 (入力ゼロ周波数 : fz) < (入カスパン周波数 : fs) ≤ (入力周波数レンジの最大値) の範囲でご指定下さい。															
カットアウト周波数fc (fz < fc < fs)	mHz/Hz/kHz	0 Hz	(入力ゼロ周波数 : fz) < (カットアウト周波数 : fc) < (入カスパン周波数 : fs) の範囲でご指定下さい。 単位は入力周波数レンジの単位と同じとなります。 カットアウト時は、入力 0 Hz 相当の値を出力します。ヒステリシスは 1 % 固定 (入力ゼロスパン周波数に対する%) ですが、カットアウト設定が 0 Hz の時に限り、ヒステリシスは無効となります。															
移動平均演算の使用データ数		1	不均等パルスの補正用です。 設定可能範囲は、入力周波数レンジに準じます。 移動平均演算の使用データ数は (設定値) × (係数) となります。 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>入力周波数レンジ</th> <th>設定可能範囲</th> <th>係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0~100 Hz 以下</td> <td>1~255</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>0~1 kHz</td> <td>1~25</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>0~10 kHz</td> <td>1~2</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>0~200 kHz</td> <td>1</td> <td>250</td> </tr> </tbody> </table>	入力周波数レンジ	設定可能範囲	係数	0~100 Hz 以下	1~255	1	0~1 kHz	1~25	10	0~10 kHz	1~2	100	0~200 kHz	1	250
入力周波数レンジ	設定可能範囲	係数																
0~100 Hz 以下	1~255	1																
0~1 kHz	1~25	10																
0~10 kHz	1~2	100																
0~200 kHz	1	250																

■出力に関する設定項目（個別項目）

Z1、V1、V2のいずれか一つを選択し、□に印を記入した上で、選択した出力の種類の設定項目に設定値をご記入下さい。

項目名称	ご指定出荷時設定値	標準設定値	備考
------	-----------	-------	----

□Z1：電流出力（出力範囲：0～20 mA DC 最小スパン 1 mA）

入力ゼロ周波数 f_z での出力値	mA	4 mA	出力0 %に相当する出力値を指定して下さい。
入力スパン周波数 f_s での出力値	mA	20 mA	出力100 %に相当する出力値を指定して下さい。

□V1：電圧出力（出力範囲：-2.5～+2.5 V DC 最小スパン 250 mV）

入力ゼロ周波数 f_z での出力値	V	0 V	出力0 %に相当する出力値を指定して下さい。
入力スパン周波数 f_s での出力値	V	1 V	出力100 %に相当する出力値を指定して下さい。

□V2：電圧出力（出力範囲：-10～+10 V DC 最小スパン 1 V）

入力ゼロ周波数 f_z での出力値	V	1 V	出力0 %に相当する出力値を指定して下さい。
入力スパン周波数 f_s での出力値	V	5 V	出力100 %に相当する出力値を指定して下さい。